平成25年度　決算説明書／事務事業評価シート

課　名	学校教育課

予算	款	項	目	決算書
	10	3	2	288 頁

目　　名
中学校教育振興費

事業名称
中学校教育振興事業

1．概要

目的	たくましく感性豊かな生徒の育成や中学校における教育活動の充実及び教育の振興を図る	対象	市内全中学校生徒

事業概要

〇中学校教育振興事業・・・中学校教育振興のための総務事業［対象：市内全中学校］
- ・各種報酬・謝礼金
- ・事務経費
- ・補助金

〇大分っ子体力向上推進事業・・・体育専科教員を中心に体育環境の整備や体育授業の充実を行い、子どもの体力向上や望ましい生活習慣の確立を図った。［事業推進校：大野中学校］
- ・謝礼金
- ・消耗品費

〇理科教育設備整備事業・・・国庫補助事業を活用し、各学校が必要な理科教育備品を整備した。
［実施中学校:7校全校］

臨／経	細事業名称	事業内容（主な経費等）		予算現額（千円）	決算額（千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	中学校教育振興事業	消耗品費、各種大会等出場補助金	需用費	25,048	22,993				22,993	3
臨時	大分っ子体力向上推進事業	消耗品費	需用費	131	131	130			1	3
臨時	理科教育設備整備事業	教材備品費	備品購入費	1,027	934	466			468	2
計				26,206	24,058	596	0	0	23,462	

２．指標設定

成果指標	指標名	教育活動の充実	目標年度	H27	指標の設定理由
	数値	―			豊かな心や感性豊かな子どもの育成のため、教育活動の充実をはかる

活動指標	指標	a	図書購入費	b	教材費（理科設備含む）	c		d	
	数値	目標	―	目標	―	目標		目標	

３．実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	Ｈ２３	Ｈ２４	Ｈ２５
教育活動の充実		―	―	―
		―	―	―

活動指標名		単位	Ｈ２３	Ｈ２４	Ｈ２５
a	図書購入費	千円	2,523 千円	2,423 千円	2,470 千円
			―	―	―
b	教材費（理科設備含む）	千円	8,396 千円	2,790 千円	2,356 千円
			―	―	―
c			―	―	―
			―	―	―
d			―	―	―
			―	―	―

４．課題と対応

課題
教育課程実施に必要な備品購入等に多額の予算が必要となる。
対応（改善点等）
学校支援センター機能を活用し、複数年計画をもとに一括購入・共同購入を実施する。

５．事業費・・・Ｈ２３～Ｈ２５（決算額）、Ｈ２６（予算現額）

決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
		29,515	34,901	24,058	23,159
	うち経常経費	22,195	33,766	22,993	23,028
財源内訳	国費		402	466	
	県費	375	125	130	130
	市債				
	その他				
	一般財源	29,140	34,374	23,462	23,029
	うち経常	22,195	33,766	22,993	23,028
事業費に係る人件費		4,300	2,147	2,397	1,996
事業費に係る人役		1.00	0.50	0.55	0.45

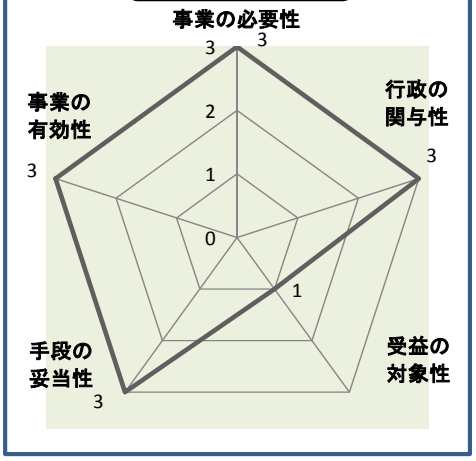
６．Ｈ２７年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
学習指導要領に基づく指導を実施するための予算であり必要であるが、精査は必要である.。

７．担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	学習指導要領に基づく事業や基礎学力、基礎体力、豊かな人間性を育てる事業は必要。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	法令等により、市が実施主体であることが定められている。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1	中学校に限定される。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	手段は妥当である。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3	限られた予算の中で成果をあげている。

分析グラフ



８．内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き経費削減に努めるとともに、適切な事業実施に努めること。